

秋川ふれあいセンターの管理運営の状況について

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川ふれあいセンター
	所在地	あきる野市平沢175番地4
	所管課	健康福祉部生活福祉課庶務計画係（内線）2611
指定管理者	名 称	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
	所在地	あきる野市平沢175番地4
	業務内容	①市民の福祉活動を推進するための業務に関すること ②センターの利用に関する業務 ③センターの維持管理に関する業務 ④その他市長が必要と認める業務に関すること
ホームページ URL		
指 定 期 間		平成21年4月1日 ～ 平成26年3月31日

2 施設の利用状況等について

項 目	(平成20年度)	平成21年度
利用件数 (件)	1,075	942
前年度比 (人)		△133
前年度比 (%)		87.6
利用者数 (人)	47,311	26,072
前年度比 (人)		△21,239
前年度比 (%)		55.1
利用料金収入 (円)	1,296,050	1,295,800
前年度比 (円)		△250
前年度比 (%)		100.0

3 施設の収支状況について (単位：円)

項 目		平成21年度
収 入	指定管理料	19,461,000
	利用料金	1,295,800
	その他の収入	0
	計	20,756,800
支 出	人件費	0
	維持管理経費	20,737,211
	計	20,737,211
収支合計		19,589

4 利用者からの苦情・意見等とその対応状況について

意見等の概要	対応状況
特になし	

5 利用者満足度の把握について

把握方法	施設利用者とその都度「秋川ふれあいセンター利用記入表」を渡し、利用した中で気づいたことや意見・要望を記入して提出していただいている。	
調査結果	平成21年度において	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設を利用して感謝のことば 3件 ・ 掃除機のパックが一杯になっている 1件 ・ 照明電球が切れている 1件 ・ ゴミが落ちていた、汚れがあったなど 2件

6 利用者サービスの向上又は経費の削減等に向けた取組について（実績・予定、効果等）

取組の内容	効果等
快適に施設利用をしていただくよう冷暖房機器のさらなる調整、整備等を図った。	暑の間の暖房効果の向上及び空調機器内の湿度用バルブを調整し、館内の湿度効果の向上が図られた。
消防設備等の作動状況確認を行い、不具合となっている機器の改修を行った。	施設の安全確保が図られた。
各部屋に設置してあるリモコンスイッチの設定温度を利用者が設定温度以外に変えてしまうことから、節電のため各施設冷暖房機器のリモコンスイッチの操作制限を図った。	省エネ（節電）が図られた。
センター電気使用量（料）の節電のため取り組みを行う。	東京電力から請求される基本料金は30分間の最大瞬間電力で決まり、この最大瞬間電力で1年間の基本料金が決まることから、その最高値を早期に予測することにより節電対応が可能となるデマンド監視装置を平成22年度から取付け、さらに電気使用量（料）の節電を図る。

7 総合評価

<p>指定管理者の評価 （次年度以降における業務改善につなげていくための総括又は自己評価）</p> <p>秋川ふれあいセンターは、平成6年4月から業務を開始し既に16年が経過しており、老朽化が目立つ箇所もありますが、不備がある所については可能な限り修理や改善等を行い、利用しやすい施設とするため種々取り組んでいます。今後も施設管理や改善などをさらに行い、快適で安全な施設利用ができるよう、また、広く施設利用についての広報活動を行い、利用の増進を図ります。</p>
<p>設置者（所管課）の評価 （次年度以降における業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価）</p> <p>指定管理者による管理運営を行うことにより、きめ細かい施設管理が実現し、修理等についても迅速な対応が可能になった。更に、経費節減の努力もされており、今後効果が現れると期待できる。</p> <p>所管課との連絡も密になり、円滑な管理運営が行われるようになった。</p> <p>今後は、更に広報活動等の充実を図り、利用者数の向上につながるよう努力をお願いしたい。</p>